

8 とともに生き、支えあう地域社会づくり (保健福祉部)

<ねらい>

高齢者世帯、単身世帯の増加や近隣の間人関係の希薄化など家庭や地域の機能が変化する中で、様々な生活課題を抱えながら、社会的なつながりをもてない孤立状態の人が増えています。一方で、重度の要介護高齢者や障害者のくらしは、これまでの施設や病院中心から地域で適切な支援を受けながら自立した生活を実現する方向へと変わっており、誰もが豊かな人間関係、社会関係を築きながら、生き生きと自立した生活を送ることができる地域社会づくりが求められています。

そこで、様々な主体の参加・連携・協働による福祉コミュニティ*づくりの促進に向けた取組みの支援を進めるとともに、一人ひとりが個人として安心して社会生活を送れるように支援するしくみの充実、誰もが自らの意思で自由に移動し、積極的に社会に参加することができる社会基盤の整備などに取り組みます。

<めざすすがた>

子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、誰もが地域において生き生きと自立した生活を送ることができるとともに、権利擁護のしくみが機能し、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など判断能力が十分でない人々が安心してくらすことができ、また、誰もが自らの意思で自由に移動し、積極的に社会参加できる社会づくりが進んでいます。

<数値目標>

目標① 支え合いの地域づくりをめざして実践力を高めようとする人の数 (単年度) —地域福祉コーディネーター*研修会等の受講 (参加) 者数—

(単位: 人)

実績(2005)	現状(2006)
620	684

(地域保健福祉課調べ)

2007	2008	2009	2010
710	710	770	770

目標② バリアフリー化駅舎整備数 (累計)

(単位: 駅)

実績(2005)	現状(2006)
208	218

(障害福祉課調べ)

2007	2008	2009	2010
224	230	236	243

<取り組む事業>

地域における福祉コミュニティづくりを促進するため、地域福祉を推進する地域福祉コーディネーターや民生委員児童委員などの育成・研修を充実します。また、福祉サービスの質の向上と利用者の支援のため、福祉サービスの第三者評価事業を推進するとともに、成年後見制度の普及や福祉サービス利用援助事業の充実など、判断能力の十分ではない高齢者や障害者を支える権利擁護のしくみの充実を図ります。

さらに、福祉のまちづくりを推進するため、福祉の街づくり条例の見直しや、一定の建築物にバリアフリー化を義務付けるなど、より実効性のある条例での取組みを行います。また、あわせて鉄道駅舎や県管理道路のバリアフリー化、県立都市公園のユニバーサルデザイン*化を推進します。

	構成事業	取組内容 (実施主体)	現 状 (2006 見込)	年度別計画			
				2007	2008	2009	2010
1	地域における福祉コミュニティづくりの促進 福祉コミュニティづくりを推進するため、ネットワークで暮らしを支える地域福祉コーディネーターの育成の推進や市町村などを行う地域福祉推進の取組みへの支援を行います。	地域福祉コーディネーター専門研修・実践研修の開催 (県、民間)	回 1	回 2	回 2	回 2	回 2
		民生委員児童委員研修の開催 (県)	回 5	回 11	回 6	回 6	回 11
2	福祉サービスの質の向上と権利擁護の推進 成年後見制度の普及、福祉サービス第三者評価の推進、権利擁護事業の推進を通し、福祉サービス利用者への支援、福祉サービスの質の向上などを図ります。	成年後見人養成研修の開催 (県、市町村、民間)	—	研修体系検討	研修体系構築	回 1	回 1
		福祉サービス利用援助事業相談専門員の配置 (民間)	人 26 (常勤換算)	人 26	人 27	人 27	人 28
		市町村・地域の権利擁護相談機関に対する各種アドバイザーの設置 (県)	—	人 5	人 5	人 5	人 5
3	福祉のまちづくりの推進 高齢者や障害者など、誰もが自らの意思で自由に移動し、積極的に社会参加することができる社会基盤の整備のため、福祉の街づくり条例の見直し及び一定の建築物へのバリアフリー化の義務付けとあいまって、既存建築物のバリアフリー化の促進、鉄道駅舎のエレベーターなどの整備に対する支援、横断歩道の段差解消、幅広歩道などの整備、県立都市公園施設のユニバーサルデザイン化など、福祉のまちづくりを進めます。	県民・事業者などで構成する福祉のまちづくり推進協議会の開催 (県)	回 2	回 2	回 2	回 2	回 2
		鉄道駅舎のバリアフリー化の推進 (県、市町村、民間)	駅 10 (218)	駅 6 (224)	駅 6 (230)	駅 6 (236)	駅 7 (243)
		県管理道路のバリアフリー化の推進 (県)					
		・ 横断歩道に接続する歩道部のバリアフリー化率	% 57	% 59	% 61	% 63	% 65
		・ バス停のバリアフリー化率	% 75	% 76	% 77	% 78	% 79
・ 幅広歩道の整備率	% 45	% 46	% 46	% 47	% 47		
	県立都市公園のユニバーサルデザイン化の推進 (県)	箇所 15	調査・整備	整備	整備	整備	